

全体計画別業作成ツール 使用方法

本システムを開くとき、最初に設定が必要です。セキュリティ警告のコンテンツの有効化をクリックします。



【コンテンツの有効化】をクリック

次のようなトップ画面が表示されます。

(※1年生用の画面です。)

全体計画別業作成ツール

システムのご利用にあたっては、本ページ最下段にある注意事項を必ずお読みください。使用方法の詳細につきましては、別紙「全体計画別業作成ツール使用方法」をご参照ください。

●別業作成の手順

- [1] 右のスペースに学校名を記入してください。入力した名称が各シートの学校名表示欄に反映されます。
- [2] 授業で取り扱う内容項目および教材名を、右の【指導計画の作成】をクリックして移動先のシートに選択・入力してください。
- [3] 学校で使用している教科書を、右の【教科書を選択】をクリックして起動するフォーム上で選択し、決定ボタンをクリックしてください。
※必ず【2】、【3】の作業を先に行ってください。システムが正常に機能しなくなる可能性があります。
- [4] 「各教科」「領域」「家庭や地域社会との連携」の各入力用シートに表示されている月次ごとの単元・学習内容を、各学校の指導計画にあわせて加工・修正したのち、関連マーク（「○」「△」）を入力してください。
- [5] 各入力用シートが完成したら、右の【関連早見表を作成/更新】をクリックし、関連早見表を作成してください。
- [6] 関連早見表の作成後、右の【横断的計画表を作成/更新】をクリックし、横断的計画表を作成してください。
※必ず【5】までの作業を終了させてから、実行してください。
- [7] 横断的計画表を加工・編集する際は、右の【横断的計画表を自由に編集】をクリックしてください。別ファイルが起動し、自由に加工・編集が可能です。ただし、新たに起動したファイルは、本システムのリンクが完全に遮断されるため、その後の作業は各関連表と連動しませんのでご了承ください。

各教科

国語	社会（地理）	社会（歴史）	社会（公民）	数学	理科
音楽	美術	保健体育	技術	家庭	外国語

領域

総合	総合的な学習の時間	道徳	外国語
----	-----------	----	-----

家庭や地域社会との連携

家庭・学校	地域・社会
-------	-------

～注意～

- 本ツールはマクロを使用しています。マクロ使用時に設定が必要な際は、Excel内のヘルプをご参照ください。
- システム内は様々な数式・プログラミングを施しております。システムの不具合が出る可能性があるため、各シートとVBEにはロックをかけてあります。
- Windows環境下のExcel2010、Excel2013、Excel2017で動作確認を行っております。Excel2010以前のバージョンでの動作確認は行っておりません。
- 当社は、本システムのご使用によるいかなる結果や損害においても一切の責任を負いかねます。

中学校道徳教科書 中学生の道徳 1

学校名:

指導計画表の作成

教科書を選択

月次マトリックスを開く

関連早見表を作成/更新

横断的計画表を作成/更新

横断的計画表を自由に編集

画面を隠す

終了する

- ① 学校名の記入
- ② 指導計画表の作成
- ③ 教科書を選択
- ⑤ 月次マトリックスを開く
- ⑥ 関連早見表の作成/更新
- ⑦ 横断的計画表の作成
- ⑧ 編集可能な横断的計画表の作成

④ 各教科の関連マーク入力用シート

ファイルを終了するとき使用します。自動で上書き保存されます。

① 学校名の記入

「トップ画面」の①の部分に学校名を入力してください。

→ 例: 〇〇市立あかつき中学校

② 指導計画表の作成

「トップ画面」の②のボタン【指導計画表の作成】をクリックすると、以下のような画面が表示されます。

最初に「中学生の道徳」に沿った内容項目、教材名が入力されています。必要に応じて変更・編集してください。

この逆三角(▼)マークをクリックし、プルダウンメニューを表示する。

内容項目の選択

実施する月に対する内容項目を入力してください。内容項目が決定したら、実際に使う教材名を入力してください。

実施月	内容項目	教材名
4月	1: 自主、自律、自由と責任	1. 人生の主人公
	2: 節度、節制	2. 目標は小刻みに
	3: 向上心、個性の伸長	3. 家庭のできごと
	4: 希望と勇気、克己と強い意志	
5月	5: 真理の探究、創造	
	6: 思いやり、感謝	
	7: 礼儀	
6月	8: 友情、信頼	
	9: 生命の尊さ	あなたはすごい力で生まれてきた
	10: よりよく生きる喜び	いつわりのバイオリン
	11: 公正、公平、社会正義	アイツ

授業で扱う内容項目を、プルダウンメニューから選択

選択した内容項目に対応する教材を入力

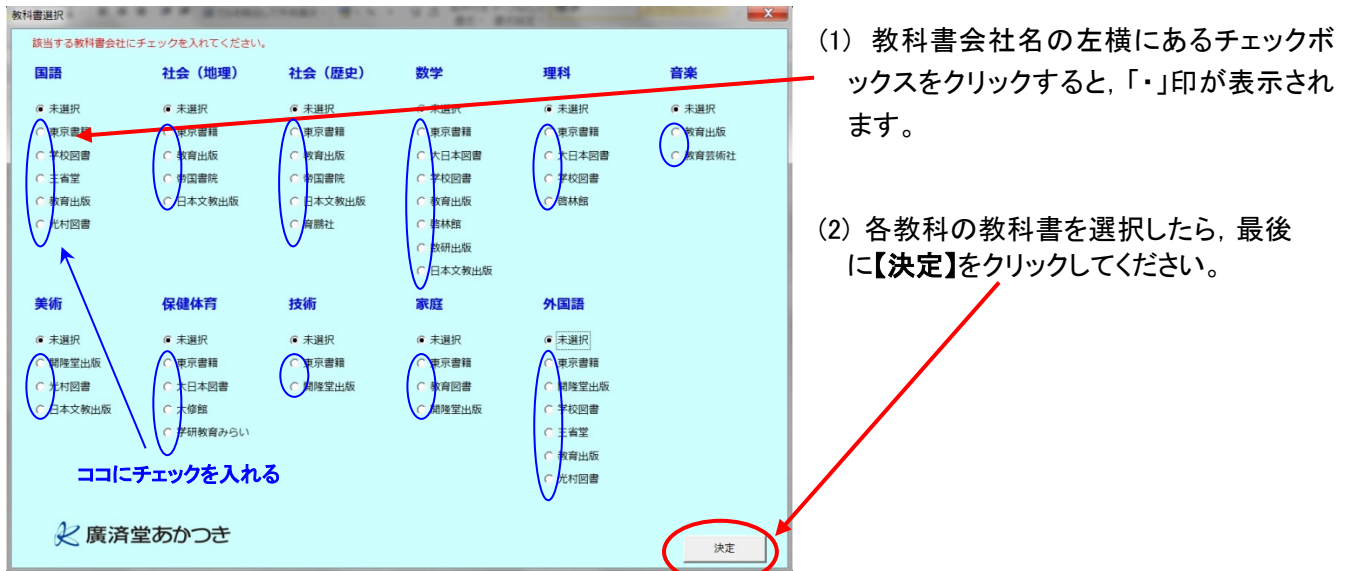
最後に【設定完了】をクリック

③ 教科書選択

「トップ画面」の③のボタン【教科書を選択】をクリックすると、以下のような画面が表示されます。



お使いの教科書の教科書会社名の横にチェック(「・」印)を入れて、【決定】をクリックしてください。



④ 各教科の関連マーク入力

「トップ画面」の④の各教科のボタンをクリックすると、各教科等の関連マーク入力用シートが表示されます。次のページのア)~カ)を参照の上、国語以下の各教科等の入力用シートに関連マークを入力し、すべてのシートを完成させてください。すべてのシートが完成したあと「トップ画面」に戻ってください。

あらかじめ、一例として関連項目に「○」「△」が入力されています。指導計画に応じて、加工・修正をしてください。

※ 各入力用のシートの最上部に“Top”シートに戻るためのボタンが配してあります。

TOPへ 全ての教科の入力が完了しましたら、“Top”シート内の【関連早見表を作成/更新】をクリックしてください。

1つの単元・学習内容につき、関連マーク「○」「△」はあわせて最大10個まで入力可能です。(11個以上入力すると、その他の関連表にデータの反映ができません。ご注意ください。)

国語(東京書籍)

内容項目 単元・学習内容	A 自分自身			B 人との関わり					C 集団や社会との関わり										D 生命や自然、表現などの関わり			
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)
風の子唄			○																			
話し方はどうかな					○	○																
4月																						

各シートへの関連マーク入力は、全教師が協力して行う作業となります。道徳教育推進教師が入力の説明を行う場合は下のア)~カ)を必ず周知してください。

- ア) まずはじめに、単元・学習内容の月次配列を、各学校の指導計画に応じて加工・修正してください。
- イ) 関連マークは、教育内容そのものが関わる場合に「○」を、学習態度などが関わる場合に「△」をそれぞれ入力してください。
- ウ) 単元・学習内容の記入が無い行に関連マーク「○」・「△」を入力すると、赤色で警告が表示されます。
- エ) 一度入力した関連マークを消去するには、その消去したいセルを選択し、キーボードの『Delete』キーを押してください。
- オ) 関連マークは「○」・「△」合わせて、一行につき最大10個まで入力が可能です(11個以上入力すると赤色で警告が表示されます)。
- カ) ひと月あたりの単元・学習内容は、最大4個まで入力可能です。

⑤ 月次マトリックスの作成

すべての入力用シートが完成しましたら、月次マトリックスは完成しています。確認する場合は「トップ画面」の⑤のボタン【月次マトリックスを開く】をクリックしてください。

「月次マトリックス」のシートが表示されます。

各教育活動と道徳の内容との関わり

月 4 月	内容項目	A 自分自身				B 人との関わり				(10) 道徳心精神
		(1) 自由と責任、自律	(2) 節度、節制	(3) 個性の伸長	(4) 勇気と強い意志	(5) 創造性の探究	(6) 感謝	(7) 思いやり、礼儀	(8) 友情、信頼	
4 月	各教育活動の単元・学習内容									
	国語			○			○		○	
	社会(地理)								○	

その月における、各教育活動と関連する主な道徳の内容項目をひと目で確認したい場合は関連早見表をご参照ください。「○」や「△」の重なりを見ながら重点項目を考慮し、月次ごとの道徳の指導計画をじっくり検討したい場合は月次マトリックスをご参照ください。

※ この月次マトリックスは加工・編集ができません。ご注意ください。

⑥ 関連早見表の作成

すべての入力用シートが完成しましたら、「トップ画面」の⑥のボタン【関連早見表を作成／更新】をクリックし、関連早見表を作成してください。※ 必ずすべての入力用シートを作成してから、作業を行ってください。

クリック後は次のようなシート「関連早見表」が表示されます。

各教育活動と道徳の内容との関わり●関連早見表

科目	社会(地理)	社会(歴史)	社会(公民)	数学	理科	音楽	美術	体育(体育)	技術	家庭	外国語	総合的な学習の時間	特別活動	道徳	学習指導要領
4 月															
5 月															

関連マークの多い上位3個(同数の場合は4個以上)の内容項目が表示されます。なお、この欄には最大8個までしか表示できませんので、8個表示されている(9個以上の可能性がある)場合は月次マトリックスでご確認ください。

※この関連早見表は加工・編集ができません。ご注意ください。

⑦ 横断的計画表の作成

「トップ画面」の⑦のボタン【横断的計画表を作成／更新】をクリックして、横断的計画表を作成してください。

※必ず④までの作業を終了させてから行ってください。

各教育活動と道徳の内容との関わり●横断的計画表

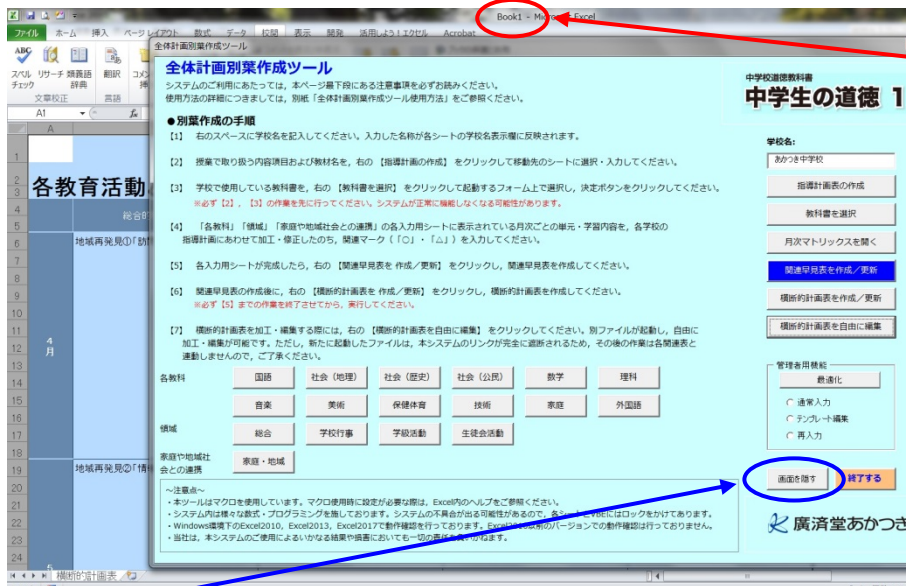
科目	社会(地理)	社会(歴史)	社会(公民)	数学	理科	音楽	美術	体育(体育)	技術	家庭	外国語	総合的な学習の時間	特別活動	道徳
4 月														
5 月														

できあがった横断的計画表の「各教科と道徳の内容との関わり」の単元・学習内容には、その月に使用する教材と関連するものが表示されます。

⑧ 編集可能な横断的計画表の作成

横断的計画表を自由に加工・編集するには、「トップ画面」にある⑧のボタン【横断的計画表を自由に編集】をクリックしてください。

クリック後、以下のような画面であることを確認してください。

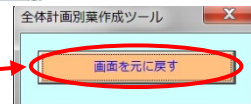


Excelの新規ブック(新しいファイル)であることを示すファイル名「Book1」と表示されているのを確認してください。

※2回, 3回と, この作業を実行すると, ファイル名が「Book2」「Book3」と変わっていきます。

【画面を隠す】のボタンをクリックすると、「トップ画面」を閉じることができます。

※再度、「トップ画面」を表示する場合は、画面上に出ている【画面を元に戻す】をクリックしてください。



この状態のブック(新規ファイル)では、自由に加工・編集ができます。加工・編集作業を行った後は、必ずファイル名を付けて保存してください。

このファイルは印刷範囲が設定されていません。印刷する際には、お使いのプリンタに則した印刷範囲の設定を行ってください。

なお、今まで作業を行っていた全体計画別業作成ツールのファイルは、開いたままの状態になっていますので、保存せずに閉じる等の誤操作には十分にご注意ください。

この機能(編集用ブックの作成)はこんな時に便利です。

- 内容項目は同じだが、教材名を変更したい。
- 関連する各教科の単元・学習内容がスペースに入りきらなかったため、列幅を調整したい。
- 入力用シートで入りきらなかった各月の単元・学習内容を付け加えたい。(例：4月の学校行事が5個以上ある場合など)

※ 画像は開発中の画面であり、実際にお手元にあるファイルの画面と異なる可能性があります。

また、お使いのパソコン環境によっても、表示画面や設定が異なる可能性があります。ご了承ください。

※ 当社は、本システムのご使用によるいかなる結果や損害においても一切の責任を負いかねます。